

田原小学校区 地域学校協働本部だより

第1号

令和5年3月10日発行

発行責任者 鈴木勝博

令和4年度より鴨川市では全小中学校に『学校運営協議会』が組織されました。学校運営協議会が設置されている学校を『コミュニティスクール』と呼びます。

鴨川市では、「地域と一体となった子どもたちの育みの推進」を目指し、「学校」と「地域」が相互にパートナーとして連携・協働した活動の組織を作っています。

地域学校協働本部：地域の人々や団体による「緩やかなネットワーク」を形成した任意性の高い体制

☆田原小学校は、令和4年4月に「地域学校協働本部」が設置されました。

【鴨川市では、鴨川小学校・天津小湊小学校・長狭学園には令和3年4月に設置】

◇『学校運営協議会』と『地域学校協働本部』を結ぶコーディネーターとして地元・太尾の鈴木勝博氏が『地域学校協働活動推進員』をされています。

◇「地域学校協働活動」：地域と学校が連携、協働して行う様々な活動のこと。(例) 登下校の見守り、土曜スクール、本の読み聞かせ図書室整備等です。



今回は、ダイジェストになりますが1年間の「主な活動」をふりかえりたいと思います。次年度からは、定期的にHP（『田原小の概要と教育』から分離させお知らせの予定）及び『たより』でもお知らせをしていく予定です。是非、継続的に興味関心をもっていただきたいと思います。



今回、3期6年にわたり「見まもり隊長」を務めていただいた田嶋氏から佐久間氏に「見まもり隊長」の交代が承認されました。



【田原見まもり隊の活動】

第2回は、2月10日（金）

18時より開催しました。

いろいろな要望事項等が出されましたので、警察署の方へしっかり伝え、「安全・安心の田原地区」を目指したいと思います。



【田原土曜スクールの活動】

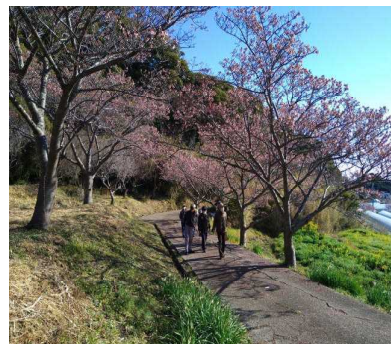
令和4年5月14日（土）の『開校式』から定期的を開催していただき、子どもたちに多くの体験機会をいただいています。

「学校だより」や「HP：田原小の今」の中でも随時お知らせしてきました。

佐藤光一隊長・古橋博子副隊長をはじめ協力団体の皆様・地域ボランティアの皆様には今後ともよろしくお願ひします。



【開校式】



【本の読み聞かせ活動 他】



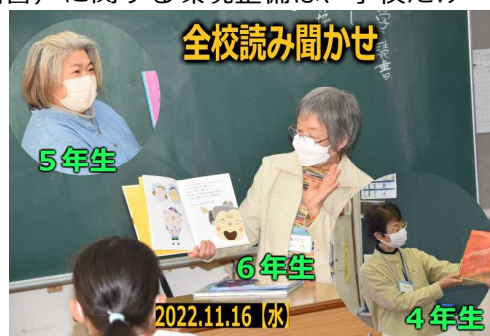
読書（図書）ボランティア「PUKE」の皆様には、毎週月曜日と木曜日に低学年に読み聞かせをしていただいています。（3学期は、木曜日のみ）

その他にも、月に2回程度図書室環境の整備にご協力をいただいています。

読書（図書）に関する環境整備は、学校だけでは難しい部分があり

ます。家庭・地域との連携は不可欠です。「地域・家庭と学校」の三方向から、本に親しむ子どもたちを育てていくために、「ぷけ」の皆様にはこれからもお世話になります。

今年度は、6月と11月に『全校読み聞かせ』を実施していただきました。



東京都初の民間人公立中学校校長として杉並区立和田中学校で5年間勤務された藤原和博氏が和田中学校で「地域本部」というものを立ち上げました。その仕組みが「地域学校協働本部」の元となっています。学校に「ナナメの関係」（教職員と児童生徒・親子の関係ではない）を築こうという主たる目的がありました。「地域学校協働本部」はそれに止まらず、もっと大きな目的があります。始まったばかりの仕組みですが、「将来の鴨川市」を見据えた仕組みです。みんなで「当事者意識」をもちたいものです。

